

地方別交流会に向けて行動



名古屋南民商共済会では5月11日、共済会の拡大行動を行いました。南区方面を山口理事長と事務局が訪問し、熱田区方面を平林理事と事務局が訪問しました。

道徳豊田支部で、美容院を経営しているKさんを訪問しました。助け合いの共済の大切さを訴えました。

次に、明治支部で、居酒屋を経営しているIさんを訪問し、配偶者の方々に助け合いの共済の大切さを訴えてきました。他に1軒訪問しました。

熱田区方面では、共済の未加入者を中心に6軒訪問しました。

2人から、加入の約束をしてもらい、後日、熱田東支部の方が民商事務所まで来ていただき加入されました。

労保の要求で入会

5月10日 有松支部の30代の業者青年Fさんの紹介で、申告のことや労働保険の加入について、20代の鉄筋工の業者が相談にきました。

みどり支部の清原常任理事が、相談に乗りました。開業して2年くらいですが、無申告だったため、確定申告して、労働保険にも入りたいということで入会となりました。

同日、緑区的美容院の方は、先週事務所に「ホームページを見た」と電話があり、5月13日に来所しました。

ホームページで眠れきた

対応したのは、みどり支部長の成澤さんと事務局で対応、所得税、源泉所得税、消費税など、この間、調査もあったりで、税金がしらぬまに多額になり、税務署から差押えの通知も、知り合いの不動産屋さんにも「破産するしかない」と言われ、どこか相談する所はないかと眠れない日々が続いている時に、ホー

ムページで民商がある事がわかり読んでいたら、こんな所があるのかと早速電話して、その晩、やっと「ゆっくりに眠ることができました」とその時の胸中を語って見えました。

さっそく入会して頂き相談にのっていくことになりました。

豊明支部も滞納相談で入会

5月14日には、豊明市部長の村瀬さんと、竹内副会長が以前相談に乗った、建築業の業者が、支部の相談会に見えて、滞納相談をしました。

以前は、税理士に決算をお願いしたのですが、不景気で、自分でするようにになり、申告も納税も遅れがちになりました。

その場で入会となり、後日、役員も一緒に税務署へ行って交渉する予定です。

悩んでいる業者は、まだまだたくさんいます。民商にたどり着くまでに、本当に苦しい日々を送っている方がいます、ぜひ自信をもって周りの業者の方に声をかけて下さい。

「いのちと健康を守る」愛商連共済会総会が開催

5月12日、労働会館で、第34回愛商連共済会が、開催されました。

全体では、役員・代議員・評議員らが100人が集まりました。

名古屋南民商からは、山口理事長、平林理事、福永理事と代議員として、清水副会長と竹内副会長と事務局が参加しました。

午前中は、総会方針案が提案され、集団健診や大腸がん1点検診の取り組みなどが、報告されました。

また、中小業者の暮らしと営業が厳しい状態になっていることが報告されました。

また、TPP参加から「自主共済」を守る運動を進めることが報告されました。

午後の分散会では、拡大を中心に討議しました。最後に全体会で、新役員が発表されました。

「いのちと健康を守る」共済会を守る事の大切さを学びました。

また、中小業者の暮らしと営業が厳しい状態になっていることが報告されました。

また、TPP参加から「自主共済」を守る運動を進めることが報告されました。



婦人部主催 パソコン記帳教室始まる

6月11日から、南民商事務所にて、婦人部主催のパソコン記帳会を開催します。記帳をパソコン記帳をやりたい方は、是非参加してください。

老若男女は問いません。

第1回目：6月11日(火)

午後1時～3時半





新会員を4人迎えて、みどり支部総会

みどり支部は、5月9日に天ぷら平松さんと、総会を開きました。

成澤支部長をはじめ11人が参加しました。まず最初に成澤支部長から1年間の活動報告と活動方針の提案が説明されました。会計の清原常任理事の会計報告がされた後、新会員向けに「ようこそ民商へ」を学習し、その後、親睦会になりました。お互いの自己紹介をしながら、商売のことを語り合いました。

安倍政権の憲法改正の策動に対しても議論になり、憲法の在り方の学習にもなりました。

会員同士の親睦も深まり、学習もできて、有意義な支部総会でした。



親睦が深まったみどり支部



各種総会を掲載します

「班会が大事！！班長をやります」 南光支部総会を開催

5月14日（火）南光支部総会を民商事務所で開催し6人が参加しました。全員が、前日の理事会にも参加しており、「理事会の班会の討論はとてもよかった、ぜひ、うちの支部でも班会をやろう」「会員に民商がどんないいことをしているのか知らせるためにも身近な会員が集まれる班会が大事」と30代の役員から力強い提案がありました。「まずは元塩班から会員に呼びかけ班会をやってみたい、私が班長をやります」と、40代の役員からも声があがりました。「私たちの民商」パンフを取りだし「もっと民商のことも勉強します」と、議論しあいました。

「支部会員増勢で喜びの声」 道徳豊田支部総会を開催

5月9日（水）道徳豊田支部総会を会員の「ひろみ寿司」で開催。8人が参加しました。恒例の道徳平和盆踊り、新会員歓迎会の取り組み、また、「おとり調査」など不当な税務調査での入会や売掛金の通帳全額差し押さえの相談で入会があり、3人の増勢となった報告に「良かったね」の声があがりました。税務調査で入会した会員は「民商の仲間が7人も立ち合っていただき心強かった」と語りました。決算報告など行い鈴木支部長はじめ役員の確認し終わりました。



道徳豊田支部支部

「1年間この方針を握りしめて活動しよう」 第44回愛婦協総会を開催

5月12日（日）名古屋市天白区・日映文化ホールにて愛商連婦人部協議会第44回定期総会が開催され19民商婦人部より92人が参加。名古屋南民商から手嶋部長をはじめ、8人が参加しました。今回は新しい部員も2人参加。業者婦人として生き抜くために、仲間づくり、組織を強めようと方針、決算、予算、役員提案に大きな拍手で確認されました。代表発言は「バースデーカードで小集会のお誘い」「あなたは大丈夫？健康講座の取り組み」「夏から計画し秋のバスハイクで45人参加」など、元氣な活動に学ぶことが沢山あり、この方針を握りしめて活動しようと終了しました。午後からの文化行事で心を癒され、農業センターではきれいな花に囲まれ、両手にいっぱい買い物が楽しめました。



新役員紹介



総会後農業センターで楽しみました